

旭川市議会に関するアンケート調査結果 (市政モニター調査)

1 調査の概要

(1) 調査目的

市民の議会への認知度，ニーズや課題等を改めて把握し，市議会がこれまで取り組んできた広聴広報活動の更なる充実化に向け，検討するための参考とする。

(2) 調査対象

市政モニター（128人）

(3) 調査期間

平成30年10月11日（木）～平成30年10月25日（木）

(4) 回答者数

89人（回答率69.53パーセント）

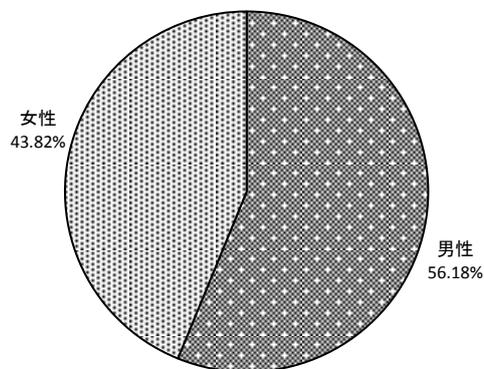
※設問ごとに，回答人数を「n=〇」と表示している。

※各設問の構成比（パーセント）は小数点以下第3位を四捨五入しているため，合計しても100パーセントにならない場合がある。また，複数回答の設問では，合計が100パーセントを超える場合がある。

2 回答者の属性

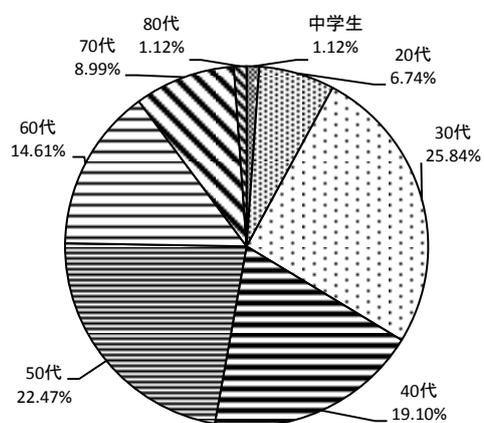
(1) 性別

性別	回答数
男性	50
女性	39
総計	89



(2) 年代

年代	性別		総計
	男	女	
中学生	1	0	1
20代	2	4	6
30代	10	13	23
40代	11	6	17
50代	7	13	20
60代	10	3	13
70代	8	0	8
80代	1	0	1
総計	50	39	89

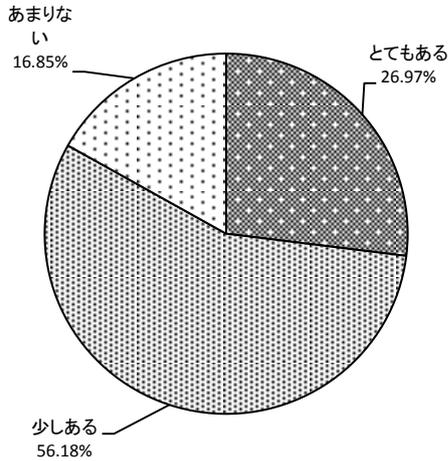


3 設問別調査結果

【1】市議会に興味や関心がありますか。

n=89

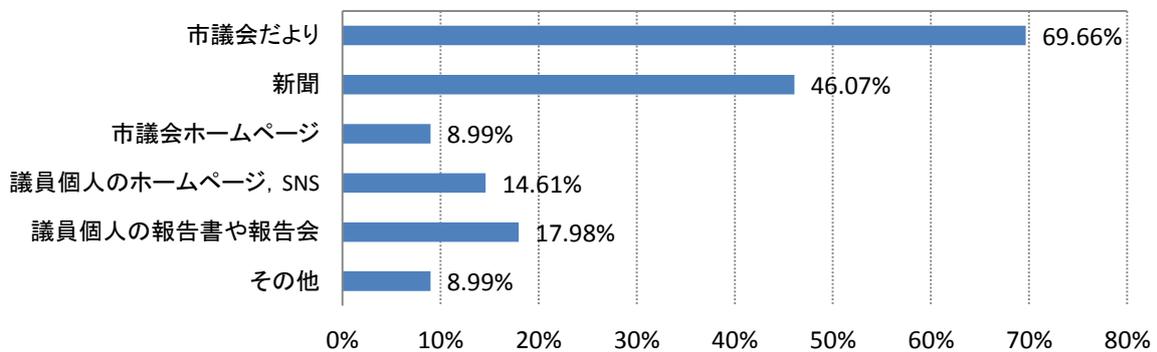
とてもある	24
少しある	50
あまりない	15
ない	0



【2】どのような方法で市議会の情報を得ていますか。(6個まで選択可能)

n=89

市議会だより	62
新聞	41
市議会ホームページ	8
議員個人のホームページ, SNS	13
議員個人の報告書や報告会	16
その他	8



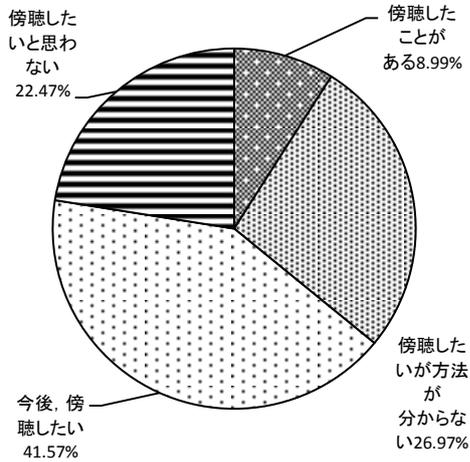
【その他の内容】

- ・市の広報誌。(50代男性, 40代男性)
- ・テレビ。(20代女性)
- ・情報を得ていない。(30代男性, 50代女性, 30代女性)

【3】市議会の会議等の傍聴についてお答えください。

n=89

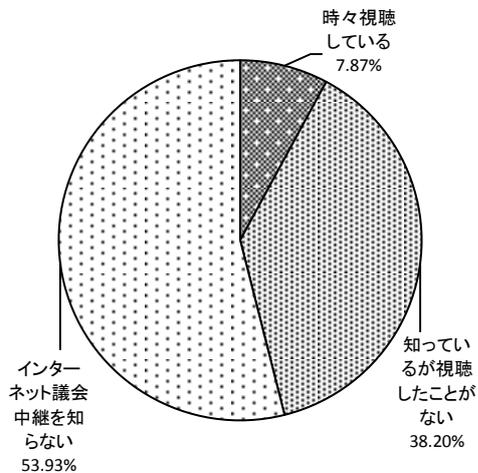
傍聴したことがある	8
傍聴したいが方法が分からない	24
今後、傍聴したい	37
傍聴したいと思わない	20



【4】市議会では、「本会議のインターネット中継」を行っています。視聴したことはありますか。

n=89

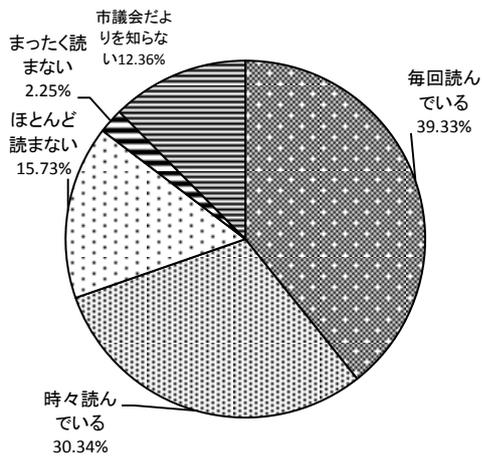
よく視聴している	0
時々視聴している	7
知っているが視聴したことがない	34
パソコンやスマートフォン等の端末がないので視聴できない	0
インターネット議会中継を知らない	48



【5】市議会だより（広報誌）について、臨時号を含め年5回発行していますが、どの程度お読みですか。

n=89

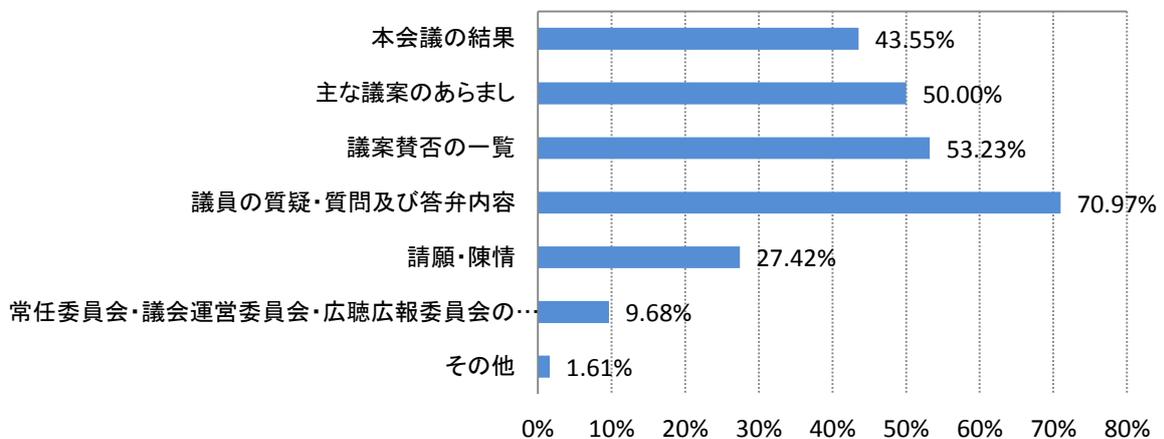
毎回読んでいる	35
時々読んでいる	27
ほとんど読まない	14
まったく読まない	2
市議会だよりを知らない	11



【6】【5】で、「毎回読んでいる」、「時々読んでいる」とお答えになった方におたずねします。どの記事に興味がありますか。（3個まで選択可能）

n=62

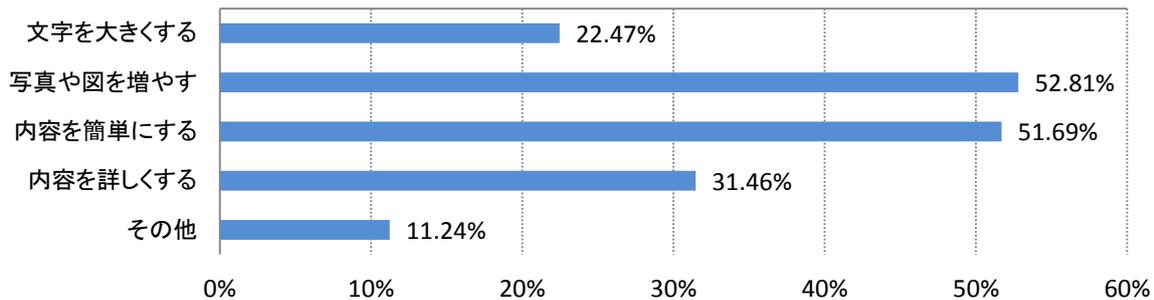
本会議の結果	27
主な議案のあらまし	31
議案賛否の一覧	33
議員の質疑・質問及び答弁内容	44
請願・陳情	17
常任委員会・議会運営委員会・広聴広報委員会の動き	6
その他	1



【7】市議会だよりをもっと分かりやすく、また、読みやすくするためにはどうしたらよいと思いますか。（3個まで選択可能）

n=89

文字を大きくする	20
写真や図を増やす	47
内容を簡単にする	46
内容を詳しくする	28
その他	10



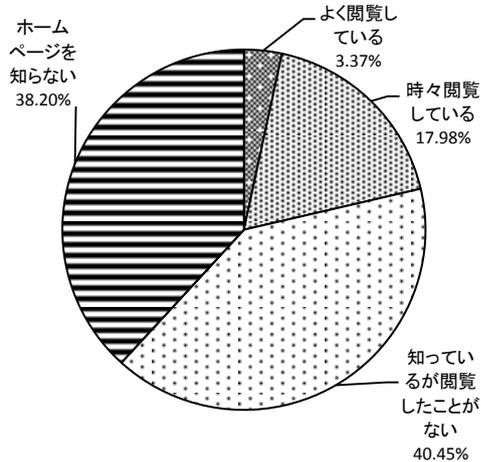
【その他の内容】

- ・スマートフォン用サイトを作り、掲載する。（30代男性）
- ・ページ数を増やし、字を大きくする。（40代男性）
- ・簡単なグラフとともに意見の根拠を示してほしい。（20代女性）
- ・陳情が各委員会で採択か不採択になった際に各委員が陳情の採択に賛成したのか反対したのかを載せて欲しい。（20代男性）
- ・市議会での議案が市民に浸透していない。事前に議案の賛否を新聞で市民にアンケート提示してほしい。（60代男性）
- ・存在を知らなかったため、何とも言えない。（50代男性）
- ・そもそも読んだことが無い。（30代女性）
- ・特にありません。（70代男性）

【8】市議会ホームページを閲覧したことはありますか。

n=89

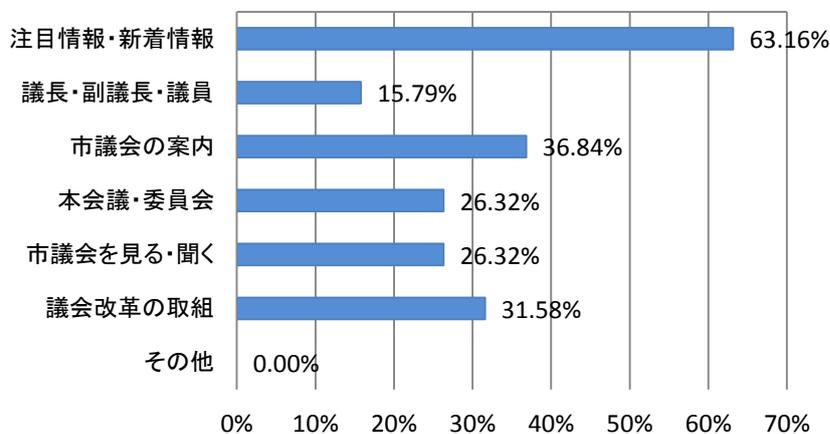
よく閲覧している	3
時々閲覧している	16
知っているが閲覧したことがない	36
パソコンやスマートフォン等の端末がないので閲覧できない	0
ホームページを知らない	34



【9】【8】で「よく閲覧している」、「時々閲覧している」とお答えになった方におたずねします。どのページに興味がありますか。（3個まで選択可能）

n=19

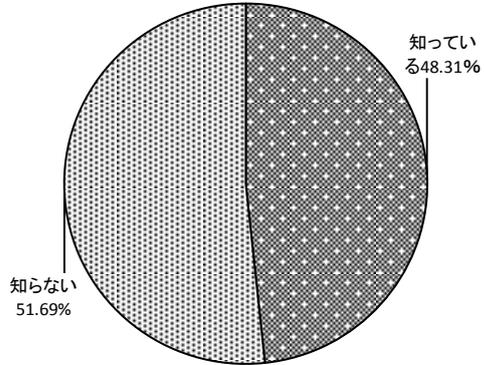
注目情報・新着情報	12
議長・副議長・議員	3
市議会の案内	7
本会議・委員会	5
市議会を見る・聞く	5
議会改革の取組	6
その他	0



【10】市議会が開催している「市民と議会の意見交換会」を知っていますか。

n=89

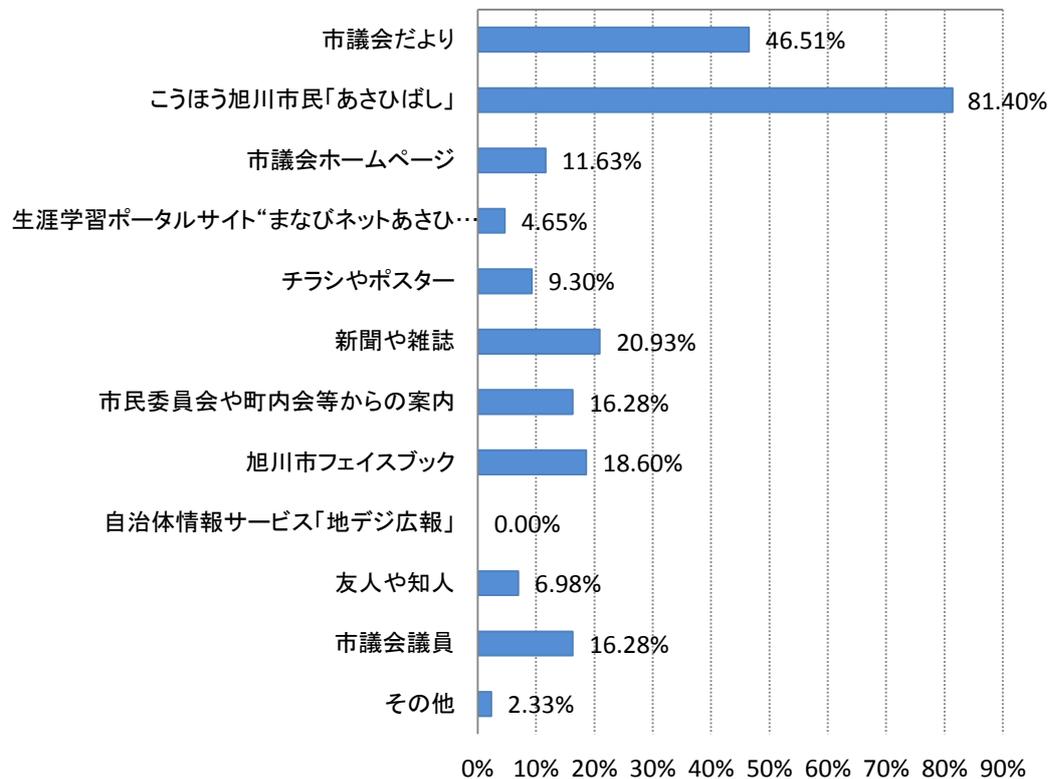
知っている	43
知らない	46



【11】【10】で、「知っている」とお答えになった方におたずねします。どのような方法で知りましたか。（12個まで選択可能）

n=43

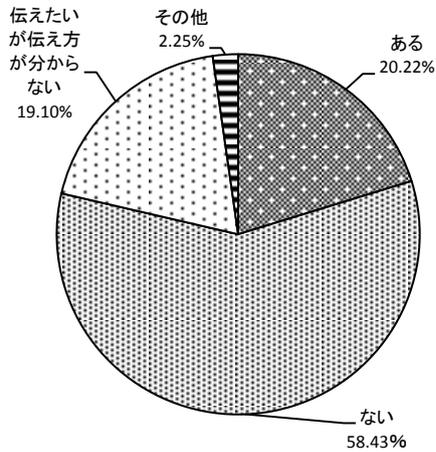
市議会だより	20
こうほう旭川市民「あさひばし」	35
市議会ホームページ	5
生涯学習ポータルサイト“まなびネットあさひかわ”	2
チラシやポスター	4
新聞や雑誌	9
市民委員会や町内会等からの案内	7
旭川市フェイスブック	8
自治体情報サービス「地デジ広報」	0
友人や知人	3
市議会議員	7
その他	1



【12】市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか。

n=89

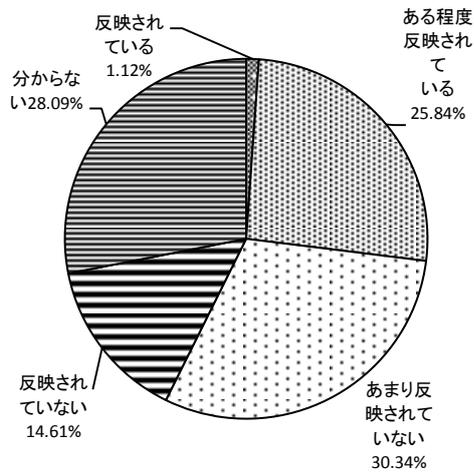
ある	18
ない	52
伝えたいが伝え方が分からない	17
その他	2



【13】市民の意見が市議会（市政）に反映されていると思いますか。

n=89

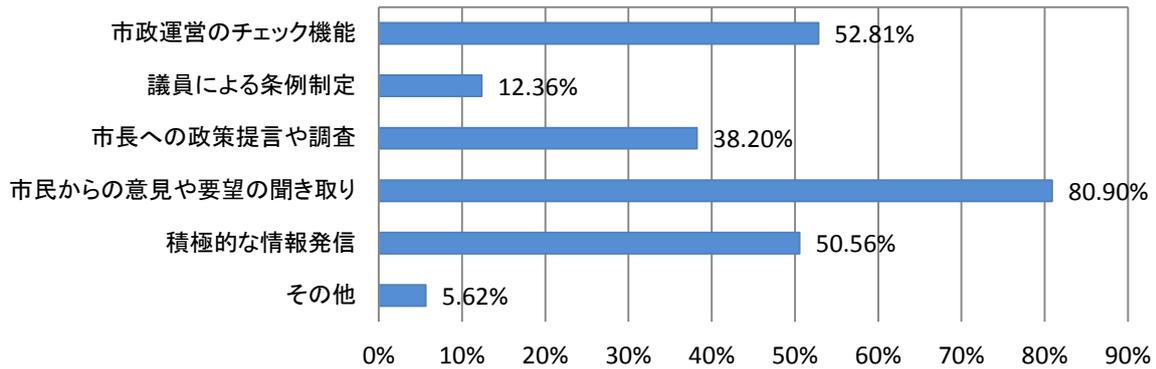
反映されている	1
ある程度反映されている	23
あまり反映されていない	27
反映されていない	13
分からない	25



【14】市議会に期待することは何ですか。（3個まで選択可能）

n=89

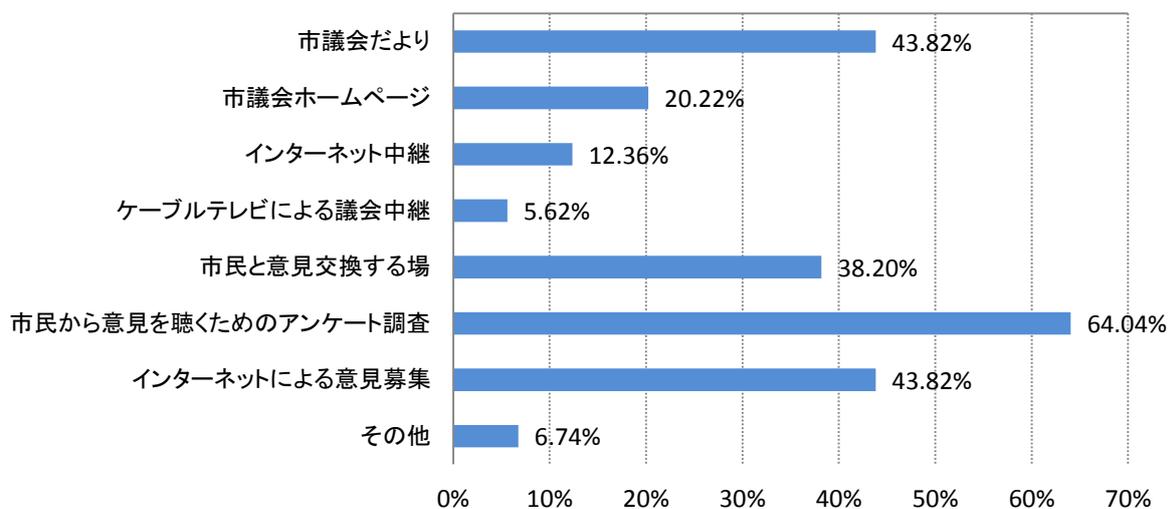
市政運営のチェック機能	47
議員による条例制定	11
市長への政策提言や調査	34
市民からの意見や要望の聞き取り	72
積極的な情報発信	45
その他	5



【15】 広聴広報活動において今後、充実させた方がよいと思う取組は何ですか。（3個まで選択可能）

n=89

市議会だより	39
市議会ホームページ	18
インターネット中継	11
ケーブルテレビによる議会中継	5
市民と意見交換する場	34
市民から意見を聴くためのアンケート調査	57
インターネットによる意見募集	39
その他	6



【16】 市議会に対して、御意見、御要望等がありましたらお書きください。

n=37

1	議会の広聴に関すること	9 件
2	議会の広報に関すること	16 件
3	その他議会に関すること	8 件
4	議員に関すること	8 件
5	議員定数に関すること	2 件
6	議員報酬に関すること	2 件
7	市政に関すること	7 件
	件数合計	52 件

※複数の分類に計上している回答があるため、回答人数は件数合計と一致しない。

【16】市議会に対して、御意見、御要望等がありましたらお書きください。（内訳）

※明らかな誤字を除き、原文のまま掲載しています。ただし、個人名が含まれる場合は該当部分を削除しています。

※複数の分類に該当するものがあります。その場合、「再掲先」に分類番号を記載していません。

1 市議会の広聴に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	市民との意見交換会を開かれているが、テーマとなっている事項が良くないと感じる。もっと市民から議論のニーズを拾ってから開催した方が良いのでは？（30代男性）	
2	市民が気軽に意見を発信できるよう、ホームページに意見を入力できるフォーム（住所氏名やメールアドレスの入力を強制しない）や、市議会だよりにコメント用ハガキを付けるなどしてほしい。（40代男性）	
3	情報発信と意見募集はネットを介して行う方法を進めた方がいいと思います。どちらかプッシュ型の通知と必要に応じた発信情報サイトへの誘導など、Twitter、Facebook、僕はセキュリティ上の懸念があるためやらないがLINEなどを通じて情報を発信したいその時にリアルタイムで告知でき、受け手も自分の都合に合わせてアクセスできるのが一番楽だと思いますよ。これまでのような紙媒体も一部必要でしょうが、むしろこうほうに適当ページを割いてヘッドラインニュース的に掲載すればいいのではないかと思います。（60代男性）	2
4	興味を持っている、見ている年齢層におおいに偏りがあるので興味を持つ、持てる年齢層の幅を広げる為にもSNSの活用や、また分かり易い内容での情報提示などもっとしたほうがいいのかと感じる。 また、せっかく意見交換の場があるにも関わらず、意見を提出する市民の割合そのものが低かったりその意見を提出する年齢層に偏りがあればどんなに市民の意見を参考にすすめた市政だとしても、自ずと市政にも偏りがでてしまう気がします。意見を提出する市民を増やす、意見を提出しやすい場を設ける意味でもFacebook等SNSのアンケート機能なども活用してみてもいいかもしれません。（20代女性）	2
5	市議会について興味を持ったのは最近なので、知らないことばかりなのですが、どのような意見を市議に伝えて良いものなのか、それさえもよくわかりません。大人でも知らない人が多いのでは？と感じるので、小学生のうちから、市議に意見が伝えられる授業などがあれば、もっと市のことを考える大人が増えるのではないのでしょうか。（30代女性）	2
6	あさひばしにて市議会の定例会等の内容は目にしますが、水面下で進んでいる内容があり正直初めて目にする議題が多く感じます。市民あつての市議会だと思います。 もう少し意見交換の場面を設けた方が良いのではと思いました。（30代女性）	2
7	インターネットによるだけの意見募集は必要ありませんが、意見を投函する窓口としては必要だと思います。 意見交換会に興味あるけれど行く程でも…と思うので、行くきっかけとなる行事や広報イベントなどがあればいいと思う。（40代女性）	2

8	<p>自分にとっては身近な相談相手になる議員の方もいます。小さな意見でも聞き入れてくれ、個人的な配慮ではなく、市民全体からしたらどう思うか尋ねたら早急に対応してくれた議員のみなさんに感謝しています。</p> <p>SNSは批判もあるかもしれませんが、一番言いやすい環境で利用しています。(40代女性)</p>	4
9	<p>どこに橋を作ってほしいとか、どこの道路を広げてほしいとか、こんな施設は必要ないとか、こんな市のサービスがあったらいいとか、まったくどこに訴えて良いものが解りません。近くに市議もないし、どうやって市民の声を市政に反映して貰えるのか、もう少し細やかな活動をお願いします。</p> <p>毎月同じような市の広報誌や、市議会だよりは読む気がおきません。(50代女性)</p>	2

2 議会の広報に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	<p>市議会だよりのようにまとめられた形で、全ての質疑応答を読めるようにしてほしい。紙面に限りもあると思いますので、インターネット上でも良いです。</p> <p>現状の会議録の検索だけだと、読みづらいうえに時間がかかりますので、よほど興味がある人以外は、内容から遠ざけている印象さえ受けます。議事録として正確な文字での記載も必要かと思いますが、まずはどんな内容を質問しているのか周知してほしいです。</p> <p>多くの人を読みやすい環境を作ることで、市政について興味を持つ若い人も増えるでしょうし、興味を持つ人が多くなれば、市議の方からの質問もそれについての回答も、今以上に良いものになっていくと思います。</p> <p>市議会だより「賛否の一覧」について、なぜ賛否が分かれたか、議案の内容を含めて紐付けし掲載してほしい。</p> <p>賛否が分かれるということは、重要な内容も多いと考えますし、それについてそれぞれの議員がどう考えているかがわかります。それをもって、選挙時の参考にしたい人も多いはずです。</p> <p>市議会が「よくわからないもの」というのではなく、自分の住んでいる町を良くするために必要なものであることを、多くの市民が感じられるよう、わかりやすい情報の明示をお願い致します。(30代男性)</p>	
2	<p>私は知人に議員の方がいるので、議会などにある程度は興味がありますが、きっかけが無い市民はその構造や役割なども知らない方が多いと思います。インターネットでの発信も有効だと思いますが、ショッピングモールや各種イベントなどで市民と触れ合う機会があれば、少しは議会を知る事にも繋がるのではないのでしょうか？(30代男性)</p>	
3	<p>スマートフォンでの情報発信がない限り、一般市民の目に触れる機会もないと思う。旭川市の行政には市民感覚と乖離したものが多く、糺す立場にあるのであれば実行して欲しい。(30代男性)</p>	
4	<p>議会で議論され、結論がでた案件について、詳細を理解できるよう、いままで同様、広く広報して頂きたい。よろしくお願い致します。(40代男性)</p>	

5	<p>情報発信と意見募集はネットを介して行う方法を進めた方がいいと思います。どちらもプッシュ型の通知と必要に応じた発信情報サイトへの誘導など、Twitter、Facebook、僕はセキュリティ上の懸念があるためやらないがLINEなどを通じて情報を発信したいその時にリアルタイムで告知でき、受け手も自分の都合に合わせてアクセスできるのが一番楽だと思いますよ。これまでのような紙媒体も一部必要でしょうが、むしろこうほうに适当ページを割いてヘッドラインニュース的に掲載すればいいのではないかと思います。（60代男性）</p>	1
6	<p>地域選出の議員さんから色々な場でお話させて頂いていますので、情報把握には充分満足しています。（70代男性）</p>	
7	<p>市議会だよりの質疑応答、意見陳述等の欄に各議員について項目のみを挙げた場合と具体的な内容を紹介した者の二通りある。項目のみを挙げたのでは、質問の要旨、具体的な事例、根拠となる事例、資料、調査結果など議員の取り組みかた、本気度が伝わってこない。つまらない質問や意見を述べる議員もいるだろうが、そのことで議員の資質が推察され、次の選挙の投票の参考にできる。平等にできるだけ具体的に掲載してほしい。賛否の一覧表は続けてほしい。予想外の結果に驚くことも多いので、「なんで賛成なの?」「なんで反対するの?」との疑問が解ければ、各会派や個人の考えを理解するのに役立つ。賛否の理由についてもできるだけ付記してほしい。（70代男性）</p>	
8	<p>市議会にそれほど関心を持っていないのが事実。 広報誌は一通り目を通すが、市議会だよりはそれほどではない。 無理ではあるが、市議会の会派を全廃し（会派の拘束を解き）、自由闊達に議論するのはどうか?（70代男性）</p>	3
9	<p>興味を持っている、見ている年齢層におおいに偏りがあるので興味を持つ、持てる年齢層の幅を広げる為にもSNSの活用や、また分かり易い内容での情報提示などもっとしたほうがいいのかと感じる。 また、せっかく意見交換の場があるにも関わらず、意見を提出する市民の割合そのものが低かったりその意見を提出する年齢層に偏りがあればどんなに市民の意見を参考にすすめた市政だとしても、自ずと市政にも偏りがでてしまう気がします。意見を提出する市民を増やす、意見を提出しやすい場を設ける意味でもFacebook等SNSのアンケート機能なども活用してみてもいいかもしれません。（20代女性）</p>	1
10	<p>市議会について興味を持ったのは最近なので、知らないことばかりなのですが、どのような意見を市議に伝えて良いものなのか、それさえもよくわかりません。大人でも知らない人が多いのでは?と感じるので、小学生のうちから、市議に意見が伝えられる授業などがあれば、もっと市のことを考える大人が増えるのではないのでしょうか。（30代女性）</p>	1
11	<p>中高生でも 興味が湧くような発信の仕方をしてほしい。 わからないけどが多すぎるし わからないことすら わからないので 読みたくなるような書物を出してほしいと思います（30代女性）</p>	
12	<p>あさひばしにて市議会の定例会等の内容は目にしますが、水面下で進んでいる内容があり正直初めて目にする議題が多く感じます。市民あつての市議会だと思います。 もう少し意見交換の場面を設けた方が良いのではと思いました。（30代女性）</p>	1

13	インターネットによるだけの意見募集は必要ありませんが、意見を投函する窓口としては必要だと思います。 意見交換会に興味あるけれど行く程でも…と思うので、行くきっかけとなる行事や広報イベントなどがあればいいと思う。(40代女性)	1
14	どこに橋を作ってほしいとか、どこの道路を広げてほしいとか、こんな施設は必要ないとか、こんな市のサービスがあったらいいとか、まったくどこに訴えて良いものが解りません。近くに市議もないし、どうやって市民の声を市政に反映して貰えるのか、もう少し細やかな活動をお願いします。 毎月同じような市の広報誌や、市議会だよりは読む気がおきません。(50代女性)	1
15	市議会については新聞や広報で情報を得ていますが、正直なところ全般的によく分かりません。市議会ホームページを見れば分かるかもしれませんが、市議会便りとは別の視点で広報で特集をしてくれれば、市民全体に周知されると思います。(50代女性)	
16	一般市民がもっと親しみやすい解りやすい情報が欲しい(50代女性)	

3 その他議会に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	より活発な議論を重ねて、全国からモデルになるような条例を、是非とも制定して欲しいです。(40代男性)	
2	過去に何度か市議会の傍聴に出席しましたが、市議の質問の意味が不明瞭な点が多かったのと、市長をはじめ各セクションの代表者の答弁も曖昧な点が多く感じられました。傍聴に行っている人をはじめ、インターネットの送信を見ている人達にも判りやすい議会運営を望みます。(50代男性)	
3	市議が市民の代表では在るが、市民の意に沿った行動をしているとは、思われな い。 市議会の決議に無作為で選ばれた議決権を持つ無報酬の市民の参加が必要と思 う。 調査権は市議にあるが、議決権は市民の物であるべきです。 議員の倍の人数が理想です。選別に無報酬で引き受ける民間企業は沢山ある。 (60代男性)	4, 5
4	先日のテレビで北九州市の一週間程度の海外視察に行って、実際の視察が6時間 という放送がありました。旭川では海外視察はどのように行っているのか関心があ ります。 又、それに関連してですが、現役の時は出張で行けるせいか、アジアやロシアな どの海外交流が盛んにおこなわれていると思いますが、市議を引退すると関わった 地域や国に関心がないように見受けられますが、引退してからでも自費でも関わっ てほしいと思います。(60代男性)	4
5	市議会にそれほど関心を持っていないのが事実。 広報誌は一通り目を通すが、市議会だよりはそれほどではない。 無理ではあるが、市議会の会派を全廃し(会派の拘束を解き)、自由闊達に議論 するのはどうか?(70代男性)	2

6	市民の期待していることと、現状の議会および議員の活動に乖離がある。 市民委員会、町内会の現状をどのように考えているのか、これからどうすべきか真剣に行政、議会共に議論して欲しい。(80代男性)	4, 7
7	今の市議会は人数的なものもあって男性的な発想が優位です。予算や市政のチェック、要望や提言などに、女性的なものが加われば、市政も議会ももっと発展していくと思います。 妊娠・出産・育児・介護を多く担いがちで、男性よりも収入が不安定になりやすいなど、女性が議員となるためには男性より多くの壁があります。その壁をできるだけ取り除いていけるよう、供託金の額の見直しなど、市議会としてできることを探して欲しいです。よろしくお願いします。(40代女性)	7
8	視察に行く場合、市民が納得いく内容であってほしい。視察は3割自費負担にするなど、公費のみはやめてほしい。(50代女性)	

4 議員に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	市議会の運営もあるが、市会議員そのものの資質を向上させて欲しい。視野が狭すぎる。(50代男性)	
2	選挙の前後の時期にだけ活発に活動するのではなく、日常から市民の中に積極的に入り込む市民の目線に立った活動が議会を活発化させ、市民を代表する場として理解が得られると思います。(60代男性)	
3	市議が市民の代表では在るが、市民の意に沿った行動をしているとは、思われない。 市議会の決議に無作為で選ばれた議決権を持つ無報酬の市民の参加が必要と思う。 調査権は市議にあるが、議決権は市民の物であるべきです。 議員の倍の人数が理想です。選別に無報酬で引き受ける民間企業は沢山ある。(60代男性)	3, 5
4	先日のテレビで北九州市の一週間程度の海外視察に行って、実際の視察が6時間という放送がありました。旭川では海外視察はどのように行っているのか関心があります。 又、それに関連してですが、現役の時は出張で行けるせいか、アジアやロシアなどの海外交流が盛んにおこなわれていると思いますが、市議を引退すると関わった地域や国に関心がないように見受けられますが、引退してからも自費でも関わってほしいと思います。(60代男性)	3
5	市民の期待していることと、現状の議会および議員の活動に乖離がある。 市民委員会、町内会の現状をどのように考えているのか、これからどうすべきか真剣に行政、議会共に議論して欲しい。(80代男性)	3, 7
6	議員の一人よがりにならず、また党の顔色ばかりをうかがわず、常に市民の方を向いた運営をお願いいたします。(40代女性)	

7	自分にとっては身近な相談相手になる議員の方もいます。小さな意見でも聞き入れてくれ個人的な配慮ではなく、市民全体からしたらどう思うか尋ねたら早急に対応してくれた議員のみなさんに感謝しています。 SNSは批判もあるかもしれませんが、一番言いやすい環境で利用しています。(40代女性)	1
8	私達市民が、日頃、市議の方々と、お話するきかいがなく、選挙の時位、もっと、日頃から、市民との、距離が、近くなればよいと、思います。(50代女性)	

5 議員定数に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	旭川市の議員定数は少なすぎる。以前定数が36人だったころは、定数34に減らした根拠の一つとして「人口1万人あたり1人」としていたが、人口1万人あたり1人というのは何を根拠にしたのか未だに理解に苦しむ。地方議会では国会よりも、より直接民主主義の精神を反映させるべきであって、定数は多いにこした事は無いです。あと、定数の増員や議員報酬の増額、廃止された費用弁償の復活なども行うべきだと思います。(20代男性)	6
2	市議が市民の代表では在るが、市民の意に沿った行動をしているとは、思われ無い。 市議会の決議に無作為で選ばれた議決権を持つ無報酬の市民の参加が必要と思う。 調査権は市議にあるが、議決権は市民の物であるべきです。 議員の倍の人数が理想です。選別に無報酬で引き受ける民間企業は沢山ある。(60代男性)	3, 4

6 議員報酬に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	旭川市の議員定数は少なすぎる。以前定数が36人だったころは、定数34に減らした根拠の一つとして「人口1万人あたり1人」としていたが、人口1万人あたり1人というのは何を根拠にしたのか未だに理解に苦しむ。地方議会では国会よりも、より直接民主主義の精神を反映させるべきであって、定数は多いにこした事は無いです。あと、定数の増員や議員報酬の増額、廃止された費用弁償の復活なども行うべきだと思います。(20代男性)	5
2	議員報酬の1/4以下の削減や不正・汚職・腐敗の元凶の政務活動費(政活費)の即時廃止、報酬を議会に出席した分のみの日当制として交通費支給とすること。議員はボランティアなのであるから本来、議員報酬等を生業にしてはならないと思う。 従って、生活するため生業を持ち兼職は許可すべしと思う。一度も議会に出ないで報酬等のみを貰っている議員をなくするためにも必要な措置と思う。誰でも立候補できるように供託金制度は廃止し選挙車を出しての選挙運動等は無駄なので別の方法を制度設計すべきである。大胆な改革をすべきと思う。(50代男性)	7

7 市政に関すること

	御意見・御要望	再掲先
1	<p>先日の地震災害で停電への弱さを露呈しました。もし真冬にあれだけの災害、停電があったとしたら極論ではありますが凍死者がどれだけでたかわかりません。ぜひ早急な対策を講じていただけますよう、よろしく願いいたします。(30代男性)</p>	
2	<p>今後も旭川市は超高齢化になるのは、全国規模でわかっているが、その対策が感じられない・・・のか 対策の情報を知らないのか？わからないが・・・数年前にもメールで送付しましたが 橋の多い旭川市 河川も考えると近年の災害などから老朽化した橋や市の面積規模の除雪やゴミ収集・・・など市の事業も経費が上昇し、特に市立病院はお荷物化してきている・・・市庁舎を市立病院閉院し移転がよいと思うし、旧科学館・公会堂・大雪アリーナ・国際会議場？音楽堂？5条5丁目？駐車場横の施設・・・市営住宅は立て替えはしないで今後は縮小がよいと思う これらの維持管理・・・職員や退職の天下り先の施設となっている様子もあり思い切った事が必要と思う 旭川の境に住居を構えている農業や酪農も衰退し農業関係からの税収入も落ち込むだろうし・・・ 市長には期待していたが失敗がないから良いとの話あるが 市の余力を蓄えないと今後 後悔する事になりそうで心配・・・です (50代男性)</p>	
3	<p>議員報酬の1/4以下の削減や不正・汚職・腐敗の元凶の政務活動費(政活費)の即時廃止、報酬を議会に出席した分のみの日当制として交通費支給とすること。議員はボランティアなのであるから本来、議員報酬等を生業にしてはならないと思う。従って、生活するため生業を持ち兼職は許可すべしと思う。一度も議会に出ないで報酬等のみを貰っている議員をなくするためにも必要な措置と思う。誰でも立候補できるように供託金制度は廃止し選挙車を出しての選挙運動等は無駄なので別の方法を制度設計すべきである。大胆な改革をすべきと思う。(50代男性)</p>	6
4	<p>より進む少子、高齢化と人口減少を見据えた今後100年間の10年後毎の財政(収入=税収、地方交付金/現支給率参照、上下水道事業収入等)、(支出=人件費、公共施設維持費、ごみ処理費用、除雪費用他)シュミレーションを行政と共に作成し、市民への説明が必要である。 予算規模が縮小する事は誰もが想定する事であるが、いざその場になると一部の市民から反対、苦情が出るのは必然であり、市民への説得資料が必要である。特に今後は空き家問題が顕著になります。現在の税制(古い家屋がある場合の土地の固定資産税の軽減処置)がある限り、空き家が増えていく事が必定であり、逆に古く為った家屋でも、建っている以上永久に一定の固定資産税若しくは、新税(仮称=危険税等)を設ける必要がある。 将来を見据えたコンパクトシティ化計画が必要である。 人口減少を緩和するには、子供を育てる環境の充実と旭川市の災害のリスクが少ない事をアピールして現役を退いた若年高齢者の移住促進策が必要である。 リスクの大きい地盤の難弱な札幌市の人口一極集中を防ぐべきである。(60代男性)</p>	
5	<p>市民の期待していることと、現状の議会および議員の活動に乖離がある。 市民委員会、町内会の現状をどのように考えているのか、これからどうすべきか真剣に行政、議会共に議論して欲しい。(80代男性)</p>	3, 4
6	<p>中学生のカバンが重すぎる。首や腰の痛みを訴える子が多発！！！！。即急にかしてもらいたい。(30代女性)</p>	

7	<p>今の市議会は人数的なものもあって男性的な発想が優位です。予算や市政のチェック、要望や提言などに、女性的なものが加われば、市政も議会ももっと発展していくと思います。</p> <p>妊娠・出産・育児・介護を多く担いがちで、男性よりも収入が不安定になりやすいなど、女性が議員となるためには男性より多くの壁があります。その壁をできるだけ取り除いていけるよう、供託金の額の見直しなど、市議会としてできることを探して欲しいです。よろしくお願いします。（40代女性）</p>	3
---	---	---